

第77回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）北海道予選会 開催要項 《ライフル射撃競技（CPを除く）》

1. 参加資格

北海道ライフル射撃協会の会員で、国体予選への参加申し込みを行った者

※入会手続き中の者を含む

2. 種目及び予選指定大会

(1)10m、BR、BP 競技

ア) 種目：AR60、AR60W、AR60J、AR60WJ、AP60、AP60W、BR60J、BR60WJ、BP60J、BP60WJ

イ) 予選指定大会：会長杯（令和4年1月）

冬季大会（令和4年2月）

国体予選兼記録会（令和4年4月）

春季全道大会兼国体予選会（令和4年5月）

東北ライフル射撃選手権大会（令和4年5月）

国体予選兼記録会（令和4年6月）

夏季全道大会兼国体予選会（令和4年6月）

その他、北海道ライフル射撃協会が開催する大会以外で令和4年1月～6月の間に開催されるG3+以上の大会

(2)50m 競技

ア) 種目：FR3×40（FR3×20）、FR60PR、R3×40（R3×20）

イ) 予選指定大会：冬季大会（令和4年3月）

国体予選兼記録会（令和4年4月）

春季全道大会兼国体予選会（令和4年5月）

国体予選兼記録会（令和4年6月）

夏季全道大会兼国体予選会（令和4年6月）

その他、北海道ライフル射撃協会が開催する大会以外で令和4年3月～6月の間に開催されるG3+以上の大会

※各大会の開催月については予定であり、変更となる場合がある。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により予選指定大会が中止となる場合がある。

3. 選考基準

■各種目、参加申し込み後に出場した予選指定大会のうち高得点2試合の合計点数が1位の選手を第77回国民体育大会東北・北海道ブロック予選会及び第77回国民体育大会への派遣候補選手とする。

■合計点数1位が同点の者が2名以上いる場合は、出場した予選指定大会のうち最高得点の高い選手を派遣候補選手とする。

※FR3×40及びR3×40の種目においては、ISSFルール改正によりFR3×20及びR3×20として予選指定大会に出場した場合、当該得点を2倍にした点数を採用する。

■派遣候補選手を素案として、理事会にて第77回国民体育大会東北・北海道ブロック予選会及び第77回国民体育大会への派遣選手を決定する。

※北海道ライフル射撃協会が開催する大会以外の大会記録（G3+以上）を記録として提出する際は、北海道ライフル射撃協会の国体事務担当者及び国体監督へ大会記録を7/4までに提出すること。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により複数の予選指定大会が中止となる場合、理事会での審議により選考基準が変更となる場合がある。

4. 参加料及び負担金

■国体予選へ参加する場合は、各大会ごとに所定の大会参加料を納める他、北海道スポーツ協会へ納入する傷害保険料1,000円及び北海道スポーツ協会負担金1,500円を納めること。なお、複数種目で予選に参加した場合も1人あたりの負担金額は同額である。

■東北・北海道ブロック予選会派遣選手については、東北・北海道選手権大会参加料、派遣費用の一部負担金（成年：10,000円、少年：5,000円）、北海道スポーツ協会負担金1,000円を負担すること。

■国体派遣選手については、派遣費用の一部負担金（成年：10,000円、少年：5,000円）、日本スポーツ協会負担金（成年4,000円、少年2,000円）を負担すること。

※上記負担金額は日本スポーツ協会及び北海道スポーツ協会の決定により変更となる場合がある。

6. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人北海道スポーツ協会
主管 北海道ライフル射撃協会
後援 スポーツ庁 北海道

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業

